

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

枚方市駅周辺地区(2期)

令和8年4月

大阪府枚方市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	誘導施設の利用者数	人/年	84,423	105,700	166,600	確定	○	あり ●	171,600	R7年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	枚方市駅前に施設を再編し、市民窓口や図書館などの機能と一体的に整備したことによって、子育て世帯や高齢者など多様な世代にとって利便性が向上し、利用者数が増加したと考えられる。
指標2	市民との共催事業回数	回/年	9	15	14	確定 ●	△	あり ●	15	R8年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民総合文化祭を市民との共催事業として継続してきた結果、参加団体数、来場者数ともに増加し、駅周辺地域のにぎわいに繋がったと考えられる。
指標3	渋滞長の減少	m	93	58	6	確定 ●	○	あり —	—	—	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	北口駅前広場の整備に合わせた枚方市駅北通り線の高架下道路改良工事による相互通行化やバスルート見直し、一般車両の通過交通の抑制をお願いする啓発活動によって、渋滞長が減少したと考えられる。
指標4	人身事故件数の減少	件/年	63	49	48	確定 ●	○	あり —	—	—	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	外周道路(1工区)、(都)枚方藤阪線、枚方市駅北通り線等の工事による歩行空間の整備に伴い、交通安全機能向上によって事故件数が減少したと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	—	—	/	—	確定 —	/	/	—	—	/	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	—
その他の数値指標2	—	—	/	—	確定 —	/	/	—	—	/	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	—
その他の数値指標3	—	—	/	—	確定 —	/	/	—	—	/	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	—

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	定期的なイベントなどが集まる仕掛けの実施	総合文化芸術センターや誘導施設と一体的に整備した公益施設で連携した定期的なイベント(お祭り、バザー、演奏会など)を行った。	・年間5,000人程度の参加があった。 ・総合文化芸術センター主催のイベントの一部で生涯学習交流センターと協力して事業を行い、双方の施設へ立ち寄る機会を創出した。 ・枚方市駅周辺地域の魅力向上と賑わいの創出に寄与した。	イベント等の対象者の特性(年齢など)に多様性を持たせながら、集客を強化できるイベント等を継続して実施していく。
	改善策	交通機能の強化による渋滞緩和	枚方市駅南口駅前広場の再整備に向けた検討や事業関係者との協議等を行った。	枚方市駅南口駅前広場の再整備を含む市街地再開発事業の具体化が進んだ。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	枚方市駅前広場や市役所周辺に人々が集中しており、行動範囲が限られている	ウォーカブルなまちの中心となるみどりの大空間や周辺の土地利用等に関する各種検討を行った。	南北を繋ぐ地上レベルの歩行者空間について、みどりの大空間と隣接する地区との連続性の具体化が進んだ。	再整備による新たな都市機能や公共施設、周辺の地域資源などをつなげる、ウォーカブルなまちの中心となるみどりの大空間などを検討する。
	エリアマネジメントの推進	枚方市駅周辺での天野川エリアにおいて、地域団体などと河川空間の活用に向けたワークショップを2回実施し、意見交換及びアイデア出しを行った。	ワークショップで、天野川の魅力や課題などの意見を集約することができた。	整備する内容をまとめた計画の策定に向けて、ワークショップなどで地域と対話しながら進めていく予定であり、推進する主体や行政など役割を検討する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項